

②熊本県 熊本市:住民参加型防災ハザードマップ

住民とともに安全な街を作る (住民参加型防災ハザードマップ)

「住民参加型防災ハザードマップ」は、国内外で高い評価を得ています。
第一回ジャパン・レジリエンス・アワード最優秀レジリエンス賞(通信部門)を受賞(2015.3.15)

課題

- 東日本大震災及び九州北部豪雨を受けて、**住民が主体となって避難経路や要配慮者支援について検討**を行い、避難訓練などを通して見直しを行うことにより、**地域防災力の向上**を図る。

実施内容

- 自治体と地域の自治会が連携し、**防災マップに住民目線による危険箇所等の地域独自の情報を加える**ことで、地域特性に応じた電子防災マップを作成
- 電子防災マップは、電子地図上に危険箇所や避難ルートを簡単にプロットできるサービスであり手軽に作成が可能
- 災害に強いクラウド環境を活用し、地域住民等に情報提供を実施

効果

- 地域の災害特性の把握とともに、住民の自助・共助の意識の向上(防災意識の向上)。
- インターネットに公開することで、いつでも・どこでもハザードマップを確認ができる。

